

志田周子映画成功させる

■東京都渋谷区 矢口正武 67歳

西川町で地域医療に一生（ちかこ）の映画化に向けて、脚本家のあべみかさんを

（尾花沢出身）、俳優でプロデューサーの岡雅史さんが山形と東京を往復し、映画関係者へのあいさつ回りを精力的にこなしている。その奮闘ぶりに頭が下がる思いでした。

私たち「NPO元気・まちネット」も、西川町職員とのGさんから情報発信の協力を依頼され、微力ながらお手伝いさせてもらっています。その関係で東京会場でのオーディションを見学する機会があり、9月28日、港区青山のシナリオセンターに向きました。500通を超える応募があったそつで、その中から「書類選考を通過した25組、50人のオーディションをします」と、プロデューサーの上野さんがうれしそうに

話していたのがとても印象的でした。

応募者は自己紹介の後、課題の1シーンを4、5分で演じるのですが、普通にしゃべっていたのが一転、役になりきって演じる姿には感動すら覚え、思わず目頭が熱くなってしまうました。この中から出演が決まるのだと思うと、自分のことのようにうれしさが込み上げてきました。

今月、山形で本格的な撮影を進めるそつです。「出演がかなわなくても、ボランティアで呼んでください」という応募者もいて、この映画に携わる一人として、何としても成功させなきゃという気持ちが一層強くなりました。